

共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより No. 64
発行日 R6.3.22
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～



【重点目標】めざす生徒の姿

- ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
- ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
- ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
- ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>

修了式から

3月22日（金）「令和5年度修了式」を行いました。修了式の校長講話では、次の話をしました。

○3学期を振り返って

3学期の始業式の際に、『心を込めて』という言葉と、キーワードとして『プラス行動』『有終の美を飾る』を提示し、一日一日を大切に過ごし、「自分を成長させる学期」にしてほしいと伝えましたが、どうだったでしょうか。

3学期を振り返ってみると、全体としては、新生徒会が誕生し、「次は自分たちが日宇中を担うんだ」という意識の高まりが感じられました。各学年の先生方からは、「1年生は、先生方の思いや仲間の思いをしっかりと汲んで行動しようとしていた。」「2年生は、集団を意識した行動や学年目標の中にある『最後まであきらめない学年』を意識した生活を送った生徒が多かった。」と話をしていただいています。

また、各部活動が「勝利を拾う清掃」の延長戦をしてくれるなど、「地域のために役に立ちたい」という思いが、作業をする君たちの姿からも伝わってくるようでした。

そして、ここにいない3年生たちも、それぞれが自分の進路に向けて、厳しく、きつかったけれど、直向きに頑張る3年生の姿があった3学期。「1・2年生の時に、もっと授業を真面目に受けていればよかった」と心配や不安なことをつぶやく3年生もいましたが、みんなで「受験に向かう雰囲気づくり」に努めながら、互いに支え合い受験に挑む姿がありました。入試では厳しいところもありましたが、この「学びに向かう姿」が結果（合格）につながっており、3年生は本当によく頑張っていたと思います。1・2年生の皆さんも3年生に続き、この「日常の学び」、そして「支え合い」を大切に、自分・自分たちを更に伸ばしてほしいと願っています。

このような皆さんの姿からも、「少しずつ成長が見られた」「更なる成長への期待感が感じられた」3学期だったのではないかと思います。4月からは新入生を加え、「みんながリーダー・みんながフォロワー」として力を結集し、「日宇中の新たなページ」を創造してくれるものと、君たちへの期待感が膨らんでいます。

一方で、壁にぶつかった人、失敗や後悔、それを乗り越えようとしている人もいたかと思います。「壁にぶつかる」「失敗や後悔」というのは、決して後ろ向きではなく、一步一步、前に進もうとしている・変わろうとしているという証だと思っています。

しかし中には、学級になじめず自分の居場所がなかったり、友達関係で悩んだりして「学校に来れない生徒」がいます。教室の空席の座席を見る度に心が痛みます。君たち、日宇中の生徒たちには「フォロワーシップ」があると私は思っています。だからこそ、気になるクラスメイトや心配なクラスメイトがいたら、「声をかけて救ってほしい」「心を支えてほしい」と思います。みんなの力で「明るい笑顔」を取り戻してほしいと願っています。また君たち自身も、不安や心配、悩みがあって立ち止まることがあるかもしれません。しかし君たちには、支えてくれる仲間や家族、応援してくれる先生方がいます。それを信じて「共に前へ」と進んでほしいと思います。

先程、代表者の言葉の中で、「2年生として、後輩にとってお良いお手本となるよう、また3年生を支える中堅学年として良いところを伸ばしながら課題点をみんなで支え合って改善していきたい。」「3年生として、学年全体が後輩のお手本となり、憧れられる先輩になるようにしていきたい。日宇中を心から自慢できる、よりよい学校にしていきたい」「来年度は、挨拶が活発で協力し合い、学習面でもお互いを支え合いながら、佐世保一の学校にしたい」とありました。皆さんも、きっと「同じような想い」を抱いているのではないのでしょうか。明日から16日間の春休みに入りますが、個人として、集団として次への「いいスタート」が切れるように、生活面・学習面ともに、しっかりと「いい準備」をしておいてください。そして、4月8日の『始業式』では、新年度へのやる気・決意をもって登校してください。

令和6年度生徒会スローガン

修了式の後、生徒会執行部から「令和6年度生徒会スローガン」が発表されました。

輪

～明るい輪、真面目な輪、

清潔な輪、そして佐世保一へ

執行部から全体に設定理由が伝えられ、『明るい輪』には「学校全体が明るく、みんなを笑顔にできる集団」に、『真面目な輪』には「真面目でどんなことにも諦めずに取り組んでいく集団」に『清潔な輪』には「清潔で自分から身の回りをきれいにしようとする集団」にしたいという願いが込められているとのことです。

生徒会スローガンに掲げている『輪』が広がっていくことを願っています

